

覚王寺だより

3
2021
No.560



もう少しで春のお彼岸、お念仏の教えに耳を傾けるご縁に。

もう少しで春のお彼岸です。お彼岸は年中行事の一つとして私たちに馴染みあるものとなっていますが、しかし「お彼岸って何？」と質問されて、答えられる方は意外と少ないのではないかと思います。

年に二回、春分の日と秋分の日をはさんで、前後一週間ずつあるお彼岸。この期間は「暑さ寒さも彼岸まで」という言葉もあるように季節のよい時期であり、この期間に仏道修行をするために設けられた日本独特の仏教行事なのです。

彼岸とは、迷いの世界を「此岸（しがん）」というのに対して、悟りの世界を表す言葉で、つまりお浄土を意味します。浄土真宗では、お浄土に生まれた故人を偲びつつ、自分自身がお浄土へ到るためのお念仏の教えに耳を傾けるご縁の期間として、「お彼岸法要」を勤めます。そして「永代経法要」とは、そのお念仏の教えを子孫に伝えていく、そうした思いで勤める法要です。

覚王寺では「春のお彼岸・永代経法要」を三月二十日から二十二日までの3日間（午後一時～二時）、コロナ感染防止策を講じた上で勤めますので、どうぞご無理のない範囲でお参りください。

3月の法要・行事

4月の法要・行事

1日（月）13時00分～14時00分	常例法座	1日（木）13時00分～14時00分	常例法座
9日（火）13時30分～15時30分	お寺でペン習字	8日（木）14時00分～15時00分	お寺でヨガ
11日（木）14時00分～15時00分	お寺でヨガ	13日（火）13時30分～15時30分	お寺でペン習字
17日（水）10時00分～12時00分	お寺で絵手紙	21日（水）10時00分～12時00分	お寺で絵手紙
20日（土）～22日（月）	春のお彼岸・永代経法要	22日（木）14時00分～15時00分	お寺でヨガ
23日（火）13時30分～15時30分	お寺でペン習字	27日（火）13時30分～15時30分	お寺でペン習字
25日（木）14時00分～15時00分	お寺でヨガ		
*コロナ感染拡大の状況により中止する場合がございます		*花まつり・初参式は中止しますので、ご了承ください。	